



地(学)区社会福祉協議会では、地域の福祉に関する課題を解決するなどの取り組みを推進しています。 現在、区には13の団体があり、その活動の一部を紹介します。 圆区社会福祉協議会(☎263-8443、四264-9254)



東区社会福祉協議会会長の中井公孝です。

新型コロナウイルス感染症の広まりから3年が経過しようとしてい ます。地域活動においては、「これまでのつながりを絶やさないように」 と新たな取り組みが生まれたり、「どう工夫すれば実施できるのか」と いった視点に立つことで、さまざまな活動が再開されてきています。

また、令和4年2月には、持続可能な地域コミュニティ活動を目指し

た「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」が策定され、地区社協な どへの期待がますます高まっています。そのような中、地区社協活動に おいては、コロナ禍で一時は途切れかけた日頃の見守りや支え合いの 大切さを改めて実感しました。

引き続き、誰もが住み慣れた地域で「安心して暮らせるまちづくり」 を目指して取り組んでいきます。

各地(学)区社会福祉協議会の主な活動紹介



地域団体と連携し、地下道の深夜パトロールを実施

牛田学区「牛田フェスタ」の開催

コロナ禍で中止となった行事の代わりとして、牛田フェ スタ (ステージ発表やレクリエーションなど)を開催

早稲田学区 防災公園の整備

かまどとして使用できるベンチや、停電時も利用できる 自動販売機などを設置した、防災機能の高い公園の整備

福木・温品エリア

福田地区 地区社協の活動拠点整備

地域住民・団体が気軽に相談・交流できる拠点の整備

馬 木 地 区 まちを明るくする運動

防犯カメラ・防犯灯の設置や門灯の点灯呼び掛け

上温品地区 上温品ちびっこ桜まつりの開催

まつりを通して、多世代の交流や郷土愛を醸成

温品学区 防災体制の整備

車中泊や分散避難を想定した防災体制の整備

戸坂エリア

東 浄 学 区 小学生対象イベント 縁日」の開催

PTAの協力により小学生向けに工夫したイベントを開催

戸坂城山学区 下校の安全見守り

地域団体と連携し、そろいのユニフォームを着用する ことで児童の下校見守りを強化

戸 坂 学 区 「ゾーン30」に関する取り組み

子どもや高齢者など地域住民の安全を守るため、区域 を定めて時速30キロの速度規制箇所を整備

二葉エリア

中 山 地 区 認知症支えあいカフェ「中山やすらぎカフェ」

認知症の人やその家族、住民が交流できる場を提供

尾 長 地 区 高齢者のサロン(居場所)の増設

サロン同士の交流を通して、高齢者の相互見守りを推進

矢 賀 学 区 新しい町づくり会議の開催

子供たちの居場所づくりや町内会再生、多世代交流な どの地域が抱える問題を解決するための会議を開催

-この新春は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時流行する可能性があります。感染症対策を心掛けましょう! -















発熱などの体調不良時に備えて、解 熱鎮痛剤や、生活必需品(体温計・日 持ちする食料〈5~7日分〉)なども用 意しておきましょう。